

RX Ecosystem Partner Solution

Compliance Suite for Renesas RX



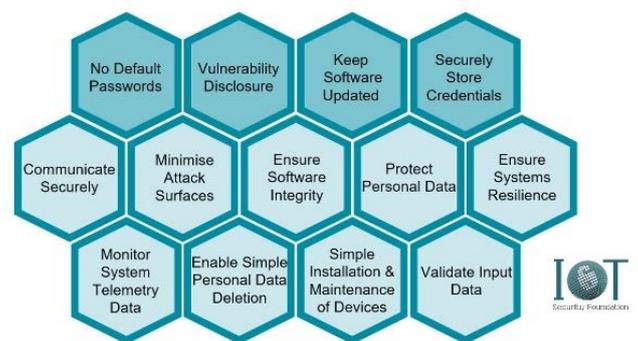
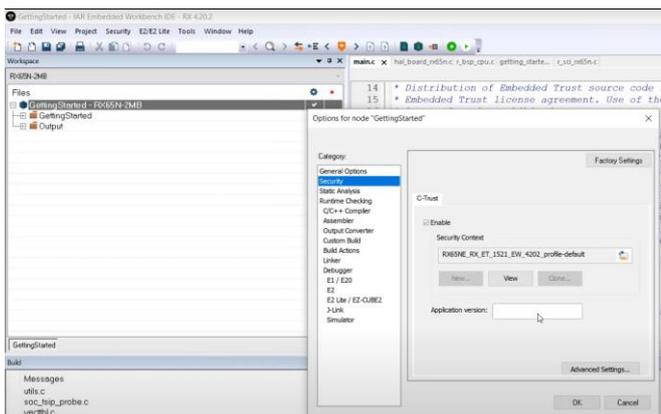
概要

Compliance Suite for Renesas RXはセキュリティ開発ツールと実用的なガイダンスを含みます。企業がRXベースのIoTアプリケーションにおいてセキュリティ規定へのコンプライアンスを確保できるセキュリティソリューションです。

主な機能

- 設定済みのセキュリティコンテキスト – 必要なセキュリティと暗号化を自動的にアプリケーションに組み込みます
- セキュアブートマネージャ – デバイスを保護するためにブートプロセスをセキュアにします
- C-Trust – IAR Embedded Workbench for RXを拡張し、セキュアなプログラミング開発とコードの暗号化
- C-STAT – 静的解析による各種コーディングルールチェックで品質の確保
- 実用的なガイダンス - Compliance Suiteは、Secure Thingz社のセキュリティエキスパートが作成した各種コースおよびハンズオンガイドを1つのパッケージとして提供

ブロック図/ダイアグラム



ターゲット市場および用途

- 産業オートメーション
- 自動車
- 家電
- 医療・ウェアラブル
- スマートメータ

アプリケーションのセキュリティコンプライアンス遵守

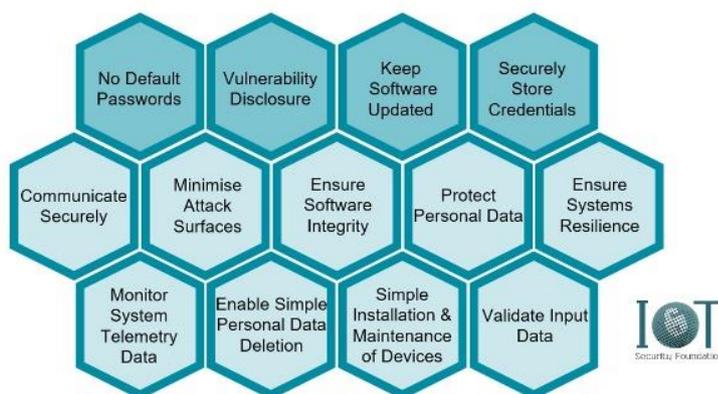
IoTセキュリティとプライバシーに関する新たな規定が世界で急速に導入されつつある今日、このような規定への適合は、組込みアプリケーションを手掛ける企業と開発者にとって大きな課題となっています。このことは既存あるいは新規のアプリケーションにおいて、ベースラインとなる新しい規格への対応が必要となることを意味します。IARのCompliance Suiteが、まさにその役目を果たします。

Compliance Suite for Renesas RXはRXファミリ向けに設計したアプリケーションに対して、以下のソリューションを提供します。

- 予め設定されたセキュリティコンテキスト
- セキュアブートマネージャ
- 実用的なガイダンス
- C-Trust —暗号化されたセキュアなコードを作成するRX用IAR Embedded Workbenchの拡張機能
- C-STAT —コード品質を確保する静的コード解析ツール

日々変化するIoTセキュリティ規定

IoTセキュリティ財団と英国政府が進める13のベストプラクティスガイドラインをベースとする消費者向けIoTセキュリティ規格EN 303 645は、消費者向けIoTのセキュリティのベンチマークとして広く知られています。この規格とガイドラインのどちらにも、開発者がアプリケーションにおいて満たすべき重要なセキュリティ要件が規定されています。Compliance Suiteは、このような重要要件を有するアプリケーションの迅速なビルドを可能にします。予め設定されたセキュリティコンテキストが広くベストプラクティスの要件をカバーし、アプリケーションの保護に必要な全てのセキュリティと暗号化の設定を含みます。これは、セキュリティの脅威であるIPの漏洩やマルウェアの混入、不正アクセス、製品コピーや模造品に対応します。革新的な技術がアプリケーションを完全に制御することを保証します。



13のIoTセキュリティベストプラクティスとは何か?

- IoTセキュリティ財団が定義
- 英国政府が採用
- EUのETSI EN 303 645が採用
- 米国のサイバーセキュリティ改善法がサポート

IoTセキュリティ財団

IoTセキュリティ財団は非営利組織で、卓越したセキュリティを実現します。協力的でベンダ非依存の取り組みで、知識・ベストプラクティス・アドバイスを共有するエキスパートを目指します。IoTセキュリティ財団の創設メンバーとしてSecure Thingzは5年間にわたり、ベストプラクティス・コンプライアンス・脆弱性の公開に携わってきました。